

むらのだより

令和6年度
第2号

開校十周年を迎えて

十月一日に本校に着任いたしました校長の伊藤蒼里と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私は大阪府に採用され、初めて勤務したのが北河内にある支援学校でした。今、懐かしさと同時に初心に立ち返り、気が引き締まる思いであります。職業学科を有する高等支援学校は三校めとなります。最初の学校に異動になったころはまだ府内でも知られていないことも多く、広報活動に日々、努めておりました。

さて、この『むらのだより』第1号でもお知らせしましたとおり、本校は今年度で開校十周年を迎えました。この十年の間には学習指導要領の改訂や、教育活動のICT化の推奨等、現場は大きな変化を受け入れてきました。あらゆる変化に対応していくことの難しさを感じた十年でもありましたが、保護者、関係機関、地域、企業のみな

さまに支えていただいたことで記念となります。十周年を迎えることができました。心より厚くお礼申しあげます。

『むらのだより』第2号の発行後すぐの十一月二十日（水）、二十一日（木）には、中学校、中学部三年生を対象とした学校見学会を開催いたします。今年度も多くの来場者が見込まれます。学校の概要の説明の後、授業の様子もご覧いただく予定です。夏にもオープンスクールの開催いたしました。この学校見学会も同様、進路選択の参考にしていただくために本校の教育内容をわかりやすくお伝えできるよう計画しております。他にも様々な場面で『天の川カフェ』の取り組みをはじめ、むらの高等支援の魅力を発信してまいりたいと考えています。

最後になりましたが、生徒の卒業後を考えながら引き続き教育活動に取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。申しあげます。

三年生近況

後期が始まり、現場実習後のお礼状や日誌だけでなく、履歴書や面接に向けての面接シートの作成や面接練習など、自分の現状や課題に目を背けずしっかりと向き合い、将来に向けた準備を慌たしく過ごしています。

履歴書を何度も書き直し、面接練習では入室の所作などから始め、朝の自立活動や放課後も使った精一杯練習している様子が伺えます。面接が終わった生徒は面接を控える友だちにアドバイスをするといった姿も見られます。様々な場面で卒業を意識する様子が見られ、卒業まで刻一刻と近づいているのを感じます。また忙しい中で学校祭の練習も始まりまして、進路のことがあり、全員が揃うことはありませんが、むらのでの生活を振り返った発表をする予定です。人数が揃わない中、以前に比べると一人ひとりが練習に真摯に向き合う様子は子どもたちの成長を大いに感じさせてくれます。残り少ない学校生活を大切に過ごして欲しいと思います。

二年生近況

九月十一日（水）から二泊三日の日程で研修旅行に行ってきました。初日は、横浜ランドマークタワーでグループごとに昼食をとり、赤レンガ倉庫でお土産を購入し、映えスポットで横浜港をバックに写真撮影を行い楽しみました。二日めは、サップとサンドブラスト体験の2グループに分かれて活動しました。真夏のような暑さの中、サップの生徒たちは、ボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進んでいきました。サンドブラスト体験では、黙々と下絵のゴムマットをカッターでカットして製作しました。その後、横浜中華街で本格中華のコース料理を楽しみました。二日めは、鶴ヶ岡八幡宮周辺をグループごとに散策して鎌倉グルメを堪能し帰路につきました。

十月二十八日（月）からは、最後の職場実習に取り組みしました。今回の実習を経て、いよいよ進路を決定していく時期になります。自分の進路について家族としっかりと話をしておいてください。

一年生近況

九月五日（木）から一泊二日の日程で神戸しあわせの村での宿泊研修を実施しました。体育館で実施した「クラス対抗逃走中」や「学科対抗ドッジビー」では、友だちに大きな声で声援を送り、勝利に向けて一致団結して盛り上がる様子がみられました。ジャングル温泉で汗を流した後の夜のついでには、事前にクラスごとに準備した漫才や歌やダンスに拍手や手拍子をして、笑顔で楽しんでいました。

二日めの「神戸どうぶつ王国」では、グループごとに動物と写真を撮ったり昼食を食べたりし、自分用、家族用にお土産も選びました。友だちといつも以上に話す機会が増え、学年の仲間を感じることもできた二日間となりました。

十月二十八日（月）からの五日間、初めての職場実習に臨みました。実習に不安や緊張もあったと思いますが、実習をする中で働くことの大切さや大変さを経験することができました。

御堂筋ふれあい バザーへの参加

十月二十五日（金）、プロダクトデザイン科三年生は、淀屋橋の大阪ガス本社ビル前にて、『Daisies グループ “小さな灯（とも）び” 運動』が主催する『御堂筋ふれあいバザー』に出店しました。会場は人通りが多いものの場所柄ほとんどが忙しそうなビジネスマンなので、生徒たちの呼び込みに応えてくださる方は僅かです。それでも商品を手に取ってくださった方々は、「かわいいー」「上手ですね」等と、お褒めの言葉とともにたくさんお買求めくださいました。海外からの観光客の方が買ってくださいさることもあり、生徒からの「Thank You Very Much」のお礼に素敵な笑顔を返してくださいました。休憩時間には仲間たちと、近隣のカフェや公園でゆったりとしたくつろぎの時間を満喫しました。

生徒のみなさんお疲れさまでした。「協力、ご来店くださった皆様ありがとうございました。」

「Smile & Music」プロジェクト

二年生（九期生）の楽器演奏指導が始まって数カ月が経過しました。認定で〇法人ミュージック・シェアリングの先生方に指導いただきながら、練習に励んでいます。楽器の構え方も段々と様になってきて、きれいな音が出せるようになった生徒も増えてきました。自分の演奏だけに集中してしまうのではなく、周りの人と息を合わせながら演奏することの難しさに立ち向かいながらみんなので一つの楽曲を演奏できるように頑張っています。

十一月三十日（土）の学校祭では、半年間の練習の成果を発表いたします。メロディラインを先生方が奏でる中で、ヴァイオリン、チェロの弦楽器チームはハーモニイを奏でます。打楽器チームはリズムを刻み、鍵盤楽器チームが演奏にアクセントを加えます。それぞれの演奏に耳を澄ませ、一人ひとりが奏でる音を聴いてみてください。生徒の努力が感じ取れる音が聴こえることと思います。多くの方のご来場をお待ちしております。

天の川カフェ

本校では、校内で実際にカフェを営業し、接客の言葉や態度を学んでいます。一般の方にも多数ご利用いただき、地域の方々の中には、定期的に来店してくださる方も増えています。お客様の中には、「来る度にどの焼き菓子があるか楽しみにしてるねん」とおっしゃってくださいる方もおられ、生徒たちも喜んでいきます。また、専門学科で製作した木工や窯業製品を店内ご利用の際に購入してくださるお客様も増えております。商品についての説明も生徒たちが行っており、お客様とのコミュニケーションも積極的にかつています。

カフェの営業日等詳細はホームページ、または、カフェ門前のカレンダーでご確認ください。ご利用される際は、カフェ門前のインターホンを鳴らしていただければお迎えに参ります。皆さまのご利用をお待ちしております。



学校祭

十一月三十日（土）に第十回学校祭『天の川フェスタ』を開催します。本年度のスローガンが決定いたしました。本年度は、「10th ぶらの Anniversary」記憶に残る祭りへ」となりました。全員の思い出に残る学校祭にしたいということから決定しました。本年度も、保護者の方々だけでなく、一般の方々も招いて実施いたします。学年ごとに体育館舞台を使つてのパフォーマンスや校内での販売学習等を行います。一年生は初めての接客となり、お客様をお出迎えします。二・三年生は製品販売やサービス提供をします。他にも各教科の学習成果などの展示も行います。ホームページにも情報を掲載しますのでぜひご覧ください

展示部門	舞台部門	販売部門						
		2・3年生						1年
・美術（2・3年生） ・家庭（1年生） ・美術部 ・家庭科部	・1～3年生 ・音楽部 ・有志	福祉	クリーニング	農園芸	食品加工	窯業	木工	カフェ
作品展示	歌、合奏、ダンス発表	ハンドケア	お預かりした洗濯物の返却	野菜 販売	製菓 販売	窯業製品 販売	木工製品 販売	